

平成29年度

社会福祉法人 阿闍羅会

障害福祉サービス事業所

【生活介護事業】

【就労支援B型事業】

ワークキャンパス大鰐

事業報告

平成30年5月28日

住 所：青森県南津軽郡大鰐町大字三ツ目内

字水沢出口117番1

電 話：0172-48-2426

F A X：0172-48-2483

〈Ⅰ〉 支援内容		
1 生活支援	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 生活介護	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3 作業支援		
(1) しいたけ事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 花・野菜事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4 保健支援	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5 余暇活動支援		
(1) 行事等	・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(2) 利用者会活動		
①利用者会全体会	・・・・・・・・	6
②行事委員会	・・・・・・・・	8
③お茶委員会	・・・・・・・・	8
④広報委員会	・・・・・・・・	8
⑤美化委員会	・・・・・・・・	8
⑥利用者会事業報告	・・・・・・・・	9
〈Ⅱ〉 給食	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1
〈Ⅲ〉 防災	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
〈Ⅳ〉 広報	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
〈Ⅴ〉 研修及び会議		
1 会議開催状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 3
2 研修参加状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 5
〈Ⅵ〉 苦情解決	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 8
〈Ⅶ〉 地域生活支援	・・・・・・・・・・・・・・・・	1 8
〈Ⅷ〉 共同受注窓口	・・・・・・・・・・・・・・・・	2 0
〈Ⅸ〉 安全巡視（虐待防止委員会）	・・・・・・・・・・・・・・・・	2 1

〈 I 〉 支援内容

〈 I 〉 - 1 生活支援【生活介護・就労継続支援B型 共通】

担当：中平恵美

日常生活に必要な、基本的生活習慣の自立を目的とした。

自立性を養い、毎日の積み重ねによって望ましい習慣の形成や、社会生活の態度・性格の社会的適応性を育成し、地域生活への移行を念頭におき、保護者や関係機関と情報共有しながら支援を行った。

○支援内容

①基本的習慣の定着

あいさつ、時間を守る、排泄、生理の手当て、入浴、衣類の着脱、衣類の調整、洗濯、洗濯した衣類のたたみ方、歯磨き、手洗い、うがい、指手のアルコール消毒、食事とその後始末、整理整頓、掃除などの支援を行った。

②コミュニケーションを図るための支援

- ・言語と受容と表出に関する支援を行った。
- ・パニックに対する本人及び周りの利用者への理解に関する支援を行った。
- ・コミュニケーション手段の選択と活用に関する支援を行った。

③行動に支障がある利用者に対する支援

- ・精神面及び身体面に関する理解とそれに関する支援を行った。
- ・強度行動障害への理解とそれに関する支援を行った。
- ・自閉症に対する理解とそれに関する支援を行った。

④日常生活を送る為に安全な環境作りの支援

- ・奇数月に職員が安全巡視を行って危険な所を確認し改善した。
- ・作業場の整理整頓をし足場等に危険がないように配慮した。
- ・行事活動及び休憩時間等に怪我をしないように注意した。
- ・危険と思われる物（刃物、工具など）は職員室や施錠が出来る場所に保管した。
- ・ヒヤリハットの報告を情報共有し、未然に事故や怪我が起きないように再発防止に努めた。

〈I〉 - 2 生活介護

担当：中平恵美、中畑幸、竹内友紀

【年間作業収入 448,440円】（税抜 415,222）

事業目的にあげるサービスを基にした内容のプログラムに沿って、生産活動、健康維持活動、余暇活動や同設される就労支援B型を利用されている方々との交流も大切にし、変化に富んだ楽しい時間を過ごしていただけるような工夫をし、個々のニーズに応じながら支援を行ってきた。次年度も利用者のニーズを伺いながら、利用者が楽しく喜びを感じていただき、利用者の尊敬を大切にし、可能性を引き出して自立を目指したい。

利用者の体調・健康管理は毎月第1火曜日午後に医師の受診を実施した。医師の受診日以外は看護師によるバイタル測定を週2回実施し、体調の異変があった時はその都度対応してきた。次年度は今年度の反省点(バイタルを行う曜日や休んでいる利用者への配慮等)を含め、家族と医師とも連携しながら利用者の体調健康管理を徹底していく。

〈I〉 - 3 作業支援

(1) しいたけ事業

担当：植田善久

【年間作業収入 16,260,208円】（税抜 15,055,748円）

栽培菌種	入荷菌床数	入荷時期	発生期間
北研607号	3300菌床(A)	平成29年3月	平成29年6月～平成29年11月
北研607号	5300菌床(D)	平成29年5月	平成29年9月～平成30年5月
北研705号	5300菌床(C)	平成29年6月	平成29年10月～平成30年6月
北研607号	4000菌床(B)	平成30年1月	平成30年4月～平成30年10月

平成29年度 発生菌床合計数 18000菌床

平成30年度 入荷菌床合計数 21000菌床

○内容及び次年度への課題

平成29年度は一人当たりの工賃を平均月額10,000円を目指し、平均10,640円となり目標金額を上回った。昨年度より1,000円ほど増え、初めて目標金額以上の工賃を上回った。今年度も自主的な挨拶・時間の遵守の他に、相手を思いやる心を育てることを重点項目としている。挨拶はほぼ全利用者が出来るようになってきたと思われる。時間遵守に関しては昨年度同様朝の会やお昼ご飯、帰りの会に出る時間に遅れる利用者があり、そのメンバーがさらに昨年度以上に遅れる事が多くなってきた。着替えに時間がかかったり、たたむことにこだわりがあつて遅くなっている利用者さんも見受けられる。その利用者さんの為の支援を考えていきたいと思う。

平成29年度のしいたけ売り上げ金額は、1菌床あたり903円と昨年度より258円ほど上回り、過去最高となった28年度の売り上げをさらに大きく更新した。

売り上げ増になった要因としては4月にカブセンターと契約したことが何よりも大きかった。これまでは収穫量が増えたとき、主な出荷先が弘果だったのが、ベニーマート黒石店・松原店・カブセンター柏店・観光通り店・大野店など他の支店にもしいたけを販売する事が可能になり、販路が広がった上、安値で取引される事がなくなった。現在は乾燥しいたけの売り上げも好調で、1ヶ月に100袋は売れている状況と連絡があった。バイヤーさんからは乾燥しいたけの販売方法について検討して欲しいとの依頼があり、これから検討し、より多く納品できるようにしていきたい。

また、マッシュクリーンを用いての刺激方法も定期的に行うことにより、しいたけの発生を途切れることなく続けることが出来たことも売り上げ増につながっていると考えられる。

残念なことはこれまで取引していたどってん菜果・翠明荘・コンシスからの注文がなくなった事があげられます。特に翠明荘はA品を出していたので、今後A品を出せる業者との新規契約をすることで売上げを伸ばしていきたい。

今年も例年通りサンマッシュの全国大会に出品し、銀賞と奨励賞を受賞することができた。今年度は受賞は難しいと思っていたが受賞できたのでかなり自信になった。来年こそ金賞を目指したい。

また、今年度はプラコンレールを購入したことにより、入荷の際運ぶ手間がだいぶ省け、利用者への負担も軽減できたように思えた。利用者の負担軽減と、作業の効率をあげるため、今後とも工夫をしていきたい。

今年度は新しいハウスを2棟建築して菌床数も増えるため、今まで以上に利用者の負担が増える可能性も懸念される。安全面を最優先に考え、歩行に難がある利用者は今までのハウスで作業してもらう等配慮が必要になるとと思われる。

また、ハウス内の温度管理と湿度管理を徹底し、菌床玉にカビが発生しないように努めたい。

昨年度からショップの職員と利用者がしいたけ作業に入ることにより、お互いに刺激になっている部分も見られる。ショップの利用者には引き続き毎日しいたけ作業に来てもらうことによって、作業の理解、正確性とスピードの向上を図りたい。平成30年12月からはショップ作業が縮小になり、今まで以上の利用者がしいたけ作業に携わるため、受け入れ体制を整えておく必要がある。今までカゴ持ちをしている利用者が収穫できるようさ

らなるレベルアップを図りたい。

(2) 花・野菜事業

担当：中畑幸

- ・ 広野バッティングセンター花壇定植、鉢植え納品

広野バッティングセンター	33,000円
大鰐中学校	15,000円
<u>弘前聾学校</u>	<u>15,000円</u>
小計	63,000円
	(税抜 58,333円)

○内容及び次年度への課題

- ・ 花の納品（学校関係、広野バッティングセンター）は変わらず注文があった。広野バッティングセンターは唯一の施設外作業として行い、花の定植も上手に出来るようになっていた。ただ、30年度はバッティングセンターへの花の定植はなくなり、施設外作業、地域交流の場が無くなってしまふことが非常に残念に思う。また、今年度よりつつじ祭りの花の販売をワークショップ大鰐をお願いをした。その為、花の販売はなかった。また、三ッ目内の畑を利用して野菜作りも当初計画されていたが、地盤の水捌けの悪さ等を考慮して今年度は行っていない。オクラの存続を希望する声もあったが、ハウス賃貸料や夏場の作業として体力面等で作業継続が難しい面もあり、野菜作りは今後やらない方向にしたい。今後しいたけ一本化にむけて、来年度以降の花野菜事業の在り方を考慮していく必要があると思われる。

〈I〉 - 4 保健支援

①保健指導年間実施日

- ・ 定期健康診断（小山内医院で実施）
5 / 15 ~ 5 / 29 ・ 10 / 3
- ・ 身体測定（体温・血圧・体重）
4 / 6 ・ 5 / 8 ・ 6 / 2 ・ 7 / 3 ・ 8 / 4
9 / 14 ・ 10 / 2 ・ 11 / 6 ・ 12 / 1 ・ 1 / 4
2 / 6 ・ 3 / 1
- ・ 平成28年1月から生活介護利用者対処で、毎月第1火曜日の午後に小山内先生の回診を実施している。

②保健日誌からのまとめと次年度の課題・方向付け

- 事故や怪我などなかった。作業中の怪我を防止するためにも、作業場を含む周辺の整

理整頓をし、危険がないよう安全な環境作りと支援をしていく。また、利用者の多くは、不調を訴えたり、健康に気を配ることや衣類調整が苦手なので、利用者からの細かなサインや変化を見逃さず早く気付いて、怪我や病気を未然に防げるよう支援していく。

○7月中旬から9月上旬まで、熱中症予防対策として利用者全員にクールネックとペットボトル1本を用意し、こまめに水分補給と適度な休憩を取りながら作業を行った。その結果、熱中症や体調不良者はいなかった。今後も利用者の様子を注意深く観察しながら、熱中症予防していく。

○利用者・職員全員に手洗い、うがい、手指のアルコール消毒を徹底し感染症予防に努めた。また、インフルエンザやノロウイルスが流行する前に自宅からのマスクの装着を呼び掛けて、みんなでインフルエンザの予防に努めた。その結果、施設内でのインフルエンザ感染者はいなかった。インフルエンザ感染対策として、感染予防のためインフルエンザ流行の前にインフルエンザワクチン接種の呼び掛けをし重症化を防ぐ。流行時期には流行状況を把握しておく。喉の傷み、鼻水、咳、発熱など体調に変化があった場合には、家族の方と連絡を密にして、インフルエンザ感染を未然に防ぐ事に努めていく。

○毎週火曜日(男子)生活介護利用者の入浴を実施している。状況に応じて生活介護利用者以外でも入浴を開放している。入浴した後は洗濯指導支援も行っている。自分の衣類を洗濯、干す、たたむ事を指導支援して本人の自立へと繋げている。今後も状況を見ながら、生活介護の方以外も危険のないよう入浴を行い、洗濯指導支援を継続していく。また、入浴は利用者の健康維持、清潔保持を目的とするだけでなく身体の異常の発見にも繋がることもある。入浴時は身体の観察なども行っていく。入浴の目的は様々あり利用者の障害に応じて、危険がないよう安全な方法で気持ち良く入浴支援を行っていく。

なお、生活介護(女子)はグループホームでの入浴となったため、施設での入浴は必要に応じての対応となった。

○5月に女子利用者5名の方が大鰐町の婦人科健診を実施している。婦人科健診の結果は異常なかった。病気など未然に防ぐためにも、健診や適度な運動や食事の取り方について、家族や医師、キャンパスの看護師や栄養士と連携を密にしながら指導し、体調管理に留意していく。

○毎月第1火曜日の午後1時より、小山内医院の先生がキャンパスに来所して、生活介護利用者対象に回診が行われている。他の利用者については本人から希望があった時は診察を行っている。利用者の多くは不調を上手く訴える事が出来ない方もいる。先生の回診で、不調を早期に発見し対応出来るようにしていきたい。

〈I〉 - 5 余暇活動支援

(1) 行事等

実施日	行事名	実施場所
平成29年4月8日(土)	三者面談	ワークキャンパス大鰐
4月22日(土)	お菓子作り	ワークキャンパス大鰐
5月13日(土)	焼き肉もーもー	焼き肉もーもー
5月27日(土)	電車でGo!	大鰐温泉駅・弘前駅・中央弘前駅
6月10日(土)	焼き肉	ワークキャンパス大鰐
7月8～9日(土・日)	20周年記念旅行(前期)	函館
7月22日(土)	20周年記念旅行(後期)	ウェスパ椿山
8月5日(土)	流しそうめん	ワークキャンパス大鰐
8月19日(日)	工作	ワークキャンパス大鰐
8月27日(土)	青森県障害者スポーツ大会	青森県総合運動公園陸上競技場
9月10日(日)	ワークまつり	ワークキャンパス大鰐
9月30日(土)	お好み焼きづくり	ワークキャンパス大鰐
10月14日(土)	三者面談	ワークキャンパス大鰐
10月28日(土)	買い物	ロックタウン樋ノ口
11月11日(土)	遠足	動物愛護センター・青森空港
11月25日(土)	カラオケ	カラオケ合衆国 弘前城東店
12月9日(土)	忘年会	不二やホテル
12月23日(土)	親子交流会	大鰐町地域交流センター
平成30年1月13日(土)	鍋	ワークキャンパス大鰐
1月17日(土)	宝探し	ワークキャンパス大鰐
2月10日(土)	チョコパイづくり	ワークキャンパス大鰐
3月10日(土)	おしるこ・ミニどら焼きづくり	ワークキャンパス大鰐
3月24日(土)	餃子づくり	ワークキャンパス大鰐

○次年度への課題・方向付け

今年度は函館への1泊旅行とウェスパ椿山への日帰り旅行を法人20周年記念として企画。利用者の希望等を募り7月中に前期と後期に分け実施した。実施するにあたって、旅行に必要な社会性やマナーを理解してもらう目的でその他行事に練習要素を盛り込み。その甲斐あってか特に問題もなく終了できた。年度を振り返り以前より考慮されていた、就労継続B型と生活介護の行事实施の仕方において、検討をして行きたい。

(2) 利用者会活動

②利用者会活動

・利用者会全体会

担当：植田善久

実施日	主な内容
平成29年 4月 3日(月)	・ケーキ作りの感想

	<ul style="list-style-type: none"> ・餃子の皮ピザ作りの感想 ・手巻き寿司作りの感想 ・三者面談について ・2月3月頑張った人 ・平成29年度の利用者会会長・副会長・書記の発表 ・平成29年度の各委員会の発表。
6月 1日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談の感想 ・お菓子作りの感想 ・焼き肉もーもーの感想 ・電車でGO！！の感想 ・4月5月頑張った人 ・県スポ出場者の希望を募った。 ・ワークまっりの出し物について
8月 8日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・焼き肉の感想 ・旅行の感想 ・日帰り旅行の感想 ・焼き肉について ・6月7月頑張った人 ・ワークまつり利用者の出し物について
10月 3日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・流しそうめんの感想 ・工作レクの感想 ・県スポの感想 ・ワークまっりの感想 ・調理実習の感想 ・三者面談について ・8月9月頑張った人 ・次年度の行事について
12月 1日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談の感想 ・買い物レクの感想 ・遠足の感想 ・カラオケの感想 ・忘年会について ・10月11月頑張った人
平成30年 2月 6日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・忘年会の感想 ・親子交流会の感想 ・調理実習の感想 ・宝探しレクの感想 ・調理レクについて ・12月1月頑張った人

【行事委員会】

担当：中平恵美

- ・平成29年 4月11日（火）12：30～12：40 委員会発足会議
 - ・平成29年 6月13日（火）12：30～12：40 遠足・忘年会行き先会議
 - ・平成29年 6月27日（火）12：30～12：40 1泊旅行・日帰り旅行会議
 - ・平成29年12月 5日（火）15：10～15：30 忘年会進行担当決め
- ・行事委員会は委員会発足会議で、それぞれの役割を決めて一年会活動しましたが、きちんと自分の役割を理解して積極的に動いていた。毎回、行事委員会の会議は、それぞれに行きたい場所ややりたいゲームなど積極的に意見を述べる事が出来ていた。今回の忘年会は予定していたビンゴゲームの時間がなくて出来なかった事が残念だった。行事委員会を通して、それぞれ声を掛け合って協力し協調性を養うことが出来た。

【お茶委員会】

担当：竹内友紀

- ・毎月第3週目に委員会で次月のおやつの話し合いを計画した。
- ・おやつのお知らせの放送を順番に行った。放送が苦手な方でもメンバーに協力してもらいながら行う事が出来た。
- ・委員会のメンバーで買い出しに行き、話し合ったものが無かった時にはその場で別なものに変更し、買い出しをすることが出来た。
- ・毎日のお茶委員会の活動として休憩時のお茶出しと片付けを協力して行うことで協調性を養う事が出来た。

【広報委員会】

担当：中平恵美

- ・毎月月末に広報委員会を開催し、次月の行事と作業予定を記載と掲示した。
- ・掲示物の張り替え等を行った。

【美化委員会】

担当：中畑幸

- ・委員会の活動を通して、責任感や協調性を養った。
- ・毎月1回、掃除強化場所を決め、計画を立て掲示した。
- ・プランター定植後、曜日を決めて水やりを行った。（6月～10月）
- ・年3回、大掃除の日を決め、大掃除を行った。

【利用者会事業報告】

月	日	曜日	内 容	場 所	備 考
4	3	月	利用者全体会	ワークキャンパス大鰐	利用者30名
4	4	火	広報委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者8名
4	8	土	三者面談	ワークキャンパス大鰐	保護者19名・利用者19名
4	11	水	行事委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者7名
4	18	火	お茶委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者6名
4	19	火	美化委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者9名
4	22	土	お菓子作り	ワークキャンパス大鰐	利用者20名
5	1	火	広報委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者8名
5	13	土	焼き肉もーもー	焼き肉もーもー弘前店	利用者20名
5	16	火	お茶委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者6名
5	17	水	美化委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者9名
5	27	土	電車でGO!	弘前駅(弘南・JR)	利用者17名
6	1	木	利用者全体会	ワークキャンパス大鰐	利用者31名
6	1	木	広報委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者9名
6	10	土	焼き肉	ワークキャンパス大鰐	利用者24名
6	13	火	行事委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者7名
6	20	火	お茶委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者6名
6	21	水	美化委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者6名
6	27	火	行事委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者7名
7	3	月	広報委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者9名
7	8	土	旅行	はこだて市 函館市	利用者19名
7	9	日	旅行	はこだて市 函館市	利用者19名
7	11	火	行事委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者7名
7	18	火	お茶委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者6名
7	19	水	美化委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者7名
7	22	土	日帰り旅行	ウェスパ樺山	利用者7名
7	25	火	行事委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者7名
8	5	土	流しそうめん	ワークキャンパス大鰐	利用者23名
8	8	火	利用者全体会	ワークキャンパス大鰐	利用者31名
8	8	火	広報委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者8名
8	8	火	美化委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者8名
8	16	水	お茶委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者8名
8	19	土	工作	ワークキャンパス大鰐	利用者14名
8	27	日	県スポ	青森県総合運動公園	利用者8名
9	1	金	広報委員会	ワークキャンパス大鰐	利用者9名
9	10	日	ワークまつり	ワークキャンパス大鰐	利用者22名

9	19	火	お茶委員会 ちや いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
9	20	水	美化委員会 びか いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者1名 りようしゃ めい
9	30	土	調理実習 ちようりじっしゅう	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者19名 りようしゃ めい
10	3	火	利用者全体会 りようしゃぜんたいかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者28名 りようしゃ めい
10	3	火	広報委員会 こうほういんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者7名 りようしゃ めい
10	14	土	三者面談 さんしやめんたん	ワークキャンパス大鱈 おおわに	保護者15名・利用者15名 ほごしや めい りようしゃ めい
10	17	火	お茶委員会 ちや いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
10	18	水	美化委員会 びか いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者1名 りようしゃ めい
10	28	土	買い物 か もの	ロックタウン樋ノ口店 ひ くちてん	利用者20名 りようしゃ めい
11	1	水	広報委員会 こうほういんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者8名 りようしゃ めい
11	7	火	行事委員会 ぎようじいんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者7名 りようしゃ めい
11	11	土	遠足 えんそく	青森県動物愛護センター あおもりけんどうぶつあいご	利用者24名 りようしゃ めい
11	14	火	お茶委員会 ちや いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
11	15	火	美化委員会 びか いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
11	21	火	行事委員会 ぎようじいんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者7名 りようしゃ めい
11	25	土	カラオケ	カラオケ合衆国 がっしゅうこく	利用者17名 りようしゃ めい
12	1	金	利用者全体会 りようしゃぜんたいかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者30名 りようしゃ めい
12	1	金	広報委員会 こうほういんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者9名 りようしゃ めい
12	5	火	行事委員会 ぎようじいんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者7名 りようしゃ めい
12	9	土	忘年会 ぼうねんかい	富士やホテル ふじ	利用者26名 りようしゃ めい
12	12	火	行事委員会 ぎようじいんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者7名 りようしゃ めい
12	19	火	お茶委員会 ちや いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
12	20	水	美化委員会 びか いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者7名 りようしゃ めい
12	23	土	親子交流会 おやここうりゅうかい	鱈 COME わに	保護者6名・利用者13名 ほごしや めい りようしゃ めい
1	4	木	広報委員会 こうほういんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者7名 りようしゃ めい
1	13	土	調理実習 ちようりじっしゅう	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
1	16	火	お茶委員会 ちや いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
1	17	水	美化委員会 びか いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者1名 りようしゃ めい
1	27	土	宝探し たからさが	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者20名 りようしゃ めい
2	1	木	利用者全体会 りようしゃぜんたいかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者30名 りようしゃ めい
2	1	木	広報委員会 こうほういんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者9名 りようしゃ めい
2	10	土	調理実習 ちようりじっしゅう	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者19名 りようしゃ めい
2	13	火	お茶委員会 ちや いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
2	14	水	美化委員会 びか いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者1名 りようしゃ めい
3	1	木	広報委員会 こうほういんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者8名 りようしゃ めい
3	10	土	調理実習 ちようりじっしゅう	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者21名 りようしゃ めい
3	13	火	お茶委員会 ちや いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
3	14	水	美化委員会 びか いんかい	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者6名 りようしゃ めい
3	24	土	調理実習 ちようりじっしゅう	ワークキャンパス大鱈 おおわに	利用者名 19名 りようしゃ めい

〈Ⅱ〉 給食

担当：山口美香

①平成29年度 給食指導 対象者 男 2名 女 7名 計 9名

指導内容	具体的指導方法	対象者
咀嚼・嚥下の補助	①主菜・副菜～刻み食。	女2名 男2名
糖尿病対策	①食事療法。	女2名
肥満対策	①主食の量を軽くする。 ②主菜・副菜～刻み食。	女4名 男2名
食事の補助	①フォークの使用。	女1名

※全体的に早食い傾向なので、全利用者に対して落ち着いてゆっくりよく噛んで食べ、口の中の物を飲み込んでから、新たに口に運ぶように声がけをしている。

②平成29年度 年間行事食実施表

月	行事	献立名	実施日	備考
7	七夕	冷やしうどん	7月 6日	
9	十五夜	栗ごはん	9月 13日	
10	いも煮会	米沢風いも煮	10月 3日	
12	冬至	かぼちやのいところ煮	12月 19日	
12	クリスマス	コンライス、ハンバーグ、パンプキン スープ、ゼリー(グレープ)	12月 25日	
3	ひなまつり	ちらし寿司	3月 2日	

③平成29年度 郷土食 年2回 実施。

④平成29年度 嗜好調査 3ヶ月に1回 計4回 実施。

⑤平成29年度 給食だより 3ヶ月に1回 計4回 発行。

まとめ・反省

- ・野菜の残食が減ってきているので、維持していきたい。
- ・今年度も行事食・嗜好調査・給食だよりを実施する事が出来たので、来年度も維持していきたい。皆さんが興味がわく給食だよりを発行していきたい。
- ・来年度も利用者の楽しみになるような新メニューを出していきたい。
- ・かさ増し食材をもっと利用して、低カロリーでたくさん食べれるメニューを増やしていきたい。
- ・平成30年度も健康的で、利用者に喜ばれる給食作りをしていくということを大切にしていきたい。また、今年度は調味料のかけ過ぎを減らしていきたい。

〈Ⅲ〉 防災

防火管理者：植田善久

実施状況

月日	訓練状態	訓練時間	想定	震度・出火場所	避難場所	時間
5 / 23	部分訓練	14:15 ~ 14:30	地震	震度6	駐車場	3分02秒
6 / 6	部分訓練	18:00 ~ 18:30	火災	居室2	玄関前	2分43秒
7 / 12	部分訓練	18:30 ~ 19:00	火災	居室3	玄関前	2分30秒
9 / 27	総合訓練	11:20 ~ 11:30	火災	ホールトイレ	駐車場	2分52秒
10 / 10	部分訓練	19:00 ~ 19:30	火災	浴室	玄関前	2分11秒
3 / 7	部分訓練	11:10 ~ 11:25	火災	作業室1	駐車場	3分17秒
3 / 29	総合訓練	19:45 ~ 20:00	火災	居室2	駐車場	2分19秒
<ul style="list-style-type: none"> ・点呼時返事を大きくするように（利用者） ・おはしの徹底（押さない・走らない・しゃべらない） ・消化・誘導・放送の分担を明確にして責務を果たした。（職員） ・10月の総合訓練時、消火器を実際に使用して消火訓練を行なった。 						
<p>次年度への課題、方向付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が消火器の取り扱い方を覚えるようにしたい。 ・放送機器の取り扱いと順序をしっかりと覚える。 ・グループホームの火災報知器の取り扱い方の確認。（特にさくら） 						

〈Ⅳ〉 広報

(1) 広報誌「阿闍羅」 担当：佐藤直幸、田中大生、山内彩子、金枝友和

①内容

平成29年度は、予定していた広報誌を発行することが出来なかった。

②次年度への課題

平成30年度は、新たな担当に引き継ぎ、発行するようにする。

(2) ホームページ 担当：中畑幸、鎌田健司、山川裕紀子、田中大生

①内容

いくつかの出店活動をアップしたが、平成29年度ほとんど更新できていない。

②次年度への課題

平成28年度中に作らなければいけなかった、津軽地区障害者就労継続支援事業所

共同受注窓口としてのサイトを平成29年度も作成出来ず、平成30年度は、青森県からの「障害者就労施設工賃向上支援事業」の委託もあり作成が必要である。

また、ホームページ更新ができる職員の育成をする。

阿闍羅会公式ホームページURL <http://ajarakai.jp/>

阿闍羅会フェイスブックURL <https://www.facebook.com/ajarakai>

(3) その他の広報

担当：竹内友紀、幸山稚子

①大鰐文化協会総会等に出席

- 4月20日：文化協会総会 大鰐町中央公民館（竹内友紀・幸山稚子）
- 8月9日：文化協会理事会 大鰐町中央公民館（幸山稚子）
- 10月6日：文化協会理事会 大鰐町中央公民館（田中大生）
- 11月30日：文化協会反省会 大鰐町中央公民館（不参加）

②大鰐町民文化祭への参加

平成29年11月2日（木）～4日（土）に大鰐町中央公民館で開催された大鰐町民文化祭に作品を展示。

③地域のまつり等へ参加

共同受注窓口を中心に、施設紹介を含め、生産物の紹介及び展示即売をしながら参加した。

「参加状況」

- ・大鰐温泉つつじまつり
- ・各施設のまつり
- ・農福連携マルシェ
- ・鰐 come 祭り
- ・まるごと大鰐商人市
- ・もったいない広場&ふくしまルシェ

〈V〉 研修及び会議

〈V〉 - 1 会議開催状況

(1) 事業会議

担当：植田善久、中嶋綾子

開催日	構成員	会議内容
3 / 16、4 / 27、5 / 25	阿闍羅会 全職員	・ 行事日程
6 / 22、7 / 20、8 / 24		・ 作業予定
9 / 21、10 / 19、11 / 1		・ 収支報告
6、12 / 21、1 / 25、2 /		・ 職員体制について

(2) 給食会議

担当：山口美香

開催日	構成員	会議内容
3 / 16、4 / 27、5 / 25 6 / 22、7 / 20、8 / 24 9 / 21、10 / 19、11 / 16、 12 / 21、1 / 25、2 / 20	阿闍羅会 全職員	<ul style="list-style-type: none"> ・給食業務、内容の協議 ・思考調査の検討 ・調理、味付けの工夫等の検討 ・利用者給食指導の内容報告と検討

(3) ケース会議

担当：中平恵美

開催日	構成員	会議内容
4月29日(土)	全職員	めだかの会報告、研修報告、支援計画 他
5月11日(木)		ケースカンファレンス、春の健康診断 他
6月1日(木)		めだかの会報告、ケースカンファレンス 他
7月6日(木)		ケースカンファレンス、ヒヤリハット 他
8月10日(木)		めだかの会報告、ケースカンファレンス、現場体験実習について、ケース記録 他
9月7日(木)		ケースカンファレンス、研修報告 他
10月3日(木)		めだかの会報告、現場体験実習について、研修報告、モニタリング、個別能力評価、支援計画 他
11月2日(木)		研修報告、三者面談報告、支援計画 他
12月7日(木)		めだかの会報告、ケースカンファレンス、利用者行事について 他
1月11日(木)		ケースカンファレンス、研修報告、事業計画作成について 他
2月1日(木)		ケースカンファレンス、工賃評価について、書類整理について 他
3月1日(木)		めだかの会報告、ケースカンファレンス研修報告、三者面談について 他
3月23日(土)		工賃評価について、モニタリングについて 他

〈Ⅴ〉 - 2 研修参加（実施）状況

【県社協・保健大学 主催研修】

実施日	研修名	場所	参加者
4月26日	社会福祉法人のための決算実務セミナー	県民福祉プラザ	三上拓雄、相馬良子
5月26日	障害者福祉施設新任職員研修	青森県立保健大学	金枝友和
6月22日	社会福祉施設経理研修	青森県立保健大学	相馬良子
7月27日	栄養・食育マネジメントセミナー	青森県立保健大学	山口美香、三浦節美
8月8日	ソーシャルワーク・スーパービジョン研修	青森県立保健大学	田中大生
8月19日	社会福祉トップセミナー	青森県立保健大学	田中大生
8月29日～8月30日	ソーシャルワーク・スーパービジョン研修	青森県立保健大学	田中大生
9月20日	社会福祉施設職員研修	青森県立保健大学	木田繁子
12月21日	青森県障害者虐待防止・権利擁護研修(従事者)	リンクステーションホール青森	金枝友和
12月22日	青森県障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者)	リンクステーションホール青森	白石安英
1月17日	経営者支援セミナー(離職防止環境整備)	ウエディングプラザアラスカ	田中大生
2月15日	経営者支援セミナー(メンタルヘルス)	ウエディングプラザアラスカ	白石安英

【知的障害者福祉協会 主催研修】

実施日	研修名	場所	参加者
7月4日～7月5日	全国知的障害関係施設長等会議	東京国際フォーラム	佐藤直幸、白石安英
10月5日～10月6日	青森県知的障害者福祉協会職員・利用者研修会	青森国際ホテル	白石安英、山川裕紀子、外崎砂斗美
11月12日	青森県手をつなぐ育成会合同研修	青森県総合社会教育センター	田中大生
2月10日	生産活動・就労支援部会職員研修会	リンクステーションホール青森	白石安英、佐藤直幸、田中大生、幸山稚子、鎌田健司、山中司、山内彩子、山川裕紀子、金枝友和、工藤香織

【青森県 主催】

実施日	研修名	場所	参加者
4月26日	社会福祉充実計画策定に係わる説明会	県民福祉プラザ	佐藤直幸
10月5日～10月6日	相談支援従事者初任者研修	県民福祉プラザ	中畑幸、幸山稚子
11月15日	障害福祉サービス事業所等認証評価制度 説明会	県民福祉プラザ	佐藤直幸、田中大生
12月6日	サービス管理責任者研修	県民福祉プラザ	中畑幸、幸山稚子
1月10日	障害福祉サービス事業所等認証評価制度 専門セミナー	ラ・プラス青い森	佐藤直幸、田中大生
1月29日～1月30日	サービス管理責任者研修(介護)	県民福祉プラザ	中畑幸
1月31日～2月1日	サービス管理責任者研修(就労)	県民福祉プラザ	幸山稚子
3月1日	B型事業所工賃向上研修会	青森男女共同参画プラザ	田中大生
3月20日	平成29年度指定福祉サービス事業者等集団指導	リンクモア平安閣市民ホール	白石安英、佐藤直幸、田中大生、中平恵美、三上拓雄、中嶋綾子、相馬良子

【阿闍羅会 主催研修】

実施日	研修名	場所	参加者
4月6日	職員スキルアップ研修 第1回	ワークショップ大鰐	25名
6月3日	自動車安全運転研修	ワークショップ大鰐	28名
6月8日	障害福祉基礎研修 第1回	ワークショップ大鰐	9名
6月29日	障害福祉基礎研修 第2回	ワークショップ大鰐	12名
7月27日	障害福祉基礎研修 第3回	ワークショップ大鰐	11名
8月31日	障害福祉基礎研修 第4回	ワークショップ大鰐	8名
9月28日	障害福祉基礎研修 第5回	ワークショップ大鰐	9名
10月26日	障害福祉基礎研修 第6回	ワークショップ大鰐	5名
11月30日	職員スキルアップ研修 第2回	鰐come	37名
12月28日	障害福祉基礎研修 第7回	ワークショップ大鰐	12名
1月27日	虐待防止研修	ワークショップ大鰐	31名
2月22日	職員スキルアップ研修 第3回	ワークショップ大鰐	24名
3月29日	障害福祉基礎研修 第8回(しいたけ伝達含む)	ワークショップ大鰐	17名

【その他研修】

実施日	研修名	場所	参加者
4月12日	2017春の業務用食品展示会	青森産業会館	山口美香、三浦節美
5月11日	安全運転管理者講習	大鰐町総合福祉センター	田中大生
5月11日 ~ 5月12日	防火管理者講習	あそべる	鎌田健司
5月31日 ~ 6月2日	自閉症支援入門研修会	国際障害者リハビリセンター学院	山内彩子
6月16日	コンプライアンス・虐待防止セミナー	あいおいニッセイ弘前支社	田中大生
7月6日	サンマッシュ夏季セミナー	岩手県奥州市文化会館Zホール	植田善久
7月28日	2017安全衛生大会	青森市中央市民センター	三上拓雄、相馬良子、田中大生
8月22日	鰐come産直の会視察研修	鰐come	山中司
8月24日	労務管理研修	県民福祉プラザ	三上拓雄、相馬良子
9月2日	第5回 全国権利擁護支援実践交流会	弘前文化センター	佐藤直幸、白石安英、田中大生 山中妙子
10月4日	社会福祉法人会計・経営セミナー	アスパム	三上拓雄・相馬良子
10月18日	人事労務・就業規則セミナー	弘前市民会館	田中大生
10月28日 ~ 10月29日	アセスメント研修	県民福祉プラザ	佐藤直幸
11月7日 ~ 11月8日	青森県社会就労センター協議会研修会	スマイルホテル	白石安英、田中大生、鎌田健司
12月8日	黒石養護学校 学校見学	黒石養護学校	白石安英、山川裕紀子、金枝友和、中畑幸
1月20日	青森県相談支援専門員等協会 研修	しあわせプラザ	田中大生
1月30日 ~ 1月31日	北研全国大会	郡山 ホテルハマツ	植田善久
2月8日	衛生管理者委員会 研修会	サンライフ弘前	三上拓雄・相馬良子
3月22日 ~ 3月23日	東北地区春季視察研修会	JAあさひな培養センター/ホテルメルパルク仙台	植田善久

【総会・会議等】

実施日	会議名	場所	出席者
4月16日	弘前市手をつなぐ育成会 総会	弘前市社会福祉センター	佐藤直幸、白石安英
4月19日	鰐come産直の会 総会	鰐come	佐藤直幸、白石安英、田中大生
4月20日	大鰐町文化協会 総会	大鰐町中央公民館	幸山稚子、竹内友紀
4月20日～4月21日	青森県知的障害者福祉協会 総会	青森国際ホテル	佐藤直幸、白石安英
4月25日	大鰐温泉観光協会 総会	大鰐町中央公民館	佐藤直幸
4月26日	まるごと大鰐商人の会 会議	日景食堂	田中大生、鎌田健司
4月27日	つつじまつり出店説明会	大鰐町中央公民館	鎌田健司
5月2日	農福連携マルシェ打ち合わせ会議	弘前市社会福祉センター	田中大生、鎌田健司
5月7日	鰐come業者協力会「鰐の会」役員会	鰐come	田中大生
5月15日	大鰐町農業再生協議会 総会	大鰐町役場	田中大生
5月18日	中小企業家同友会 津軽支部例会	正観湯	田中大生
5月22日	弘前自閉症児者親の会 総会	弘前市社会福祉センター	佐藤直幸
5月22日	安全運転管理者協会 総会	不二やホテル	田中大生
5月26日	さくらジョブネット 総会	フォルトーナ	白石安英、鎌田健司
5月30日	中南地域自立相談窓口ネットワーク会議	弘前市民会館	白石安英、田中大生
5月30日	鰐come業者協力会「鰐の会」総会	鰐come	佐藤直幸、白石安英、田中大生
5月31日	大鰐町地域自立支援協議会	大鰐町役場	田中大生
6月5日	西地区レクリエーション大会	ラグリー	山中司、田中大生
6月13日	大鰐町社会福祉協議会 評議員会	大鰐町総合福祉センター	白石安英
6月20日	大鰐温泉つつじまつり 反省会	大鰐町中央公民館	鎌田健司
6月22日	ひろネットオンブズマン委員会 総会	弘前市総合学習センター	白石安英、中嶋綾子
6月25日	青森県手をつなぐ育成会大会 総会	青森県総合社会教育センター	白石安英
6月30日	津軽障害者就業・生活支援センター連絡協議会	ラグリー	鎌田健司
8月9日	大鰐町文化協会理事会	大鰐町中央公民館	幸山稚子
10月6日	大鰐町地域自立支援協議会	大鰐町役場	田中大生
10月6日	大鰐町文化協会理事会	大鰐町中央公民館	田中大生
10月25日	まるごと大鰐商人の会 総会	鰐come	鎌田健司
11月7日	大鰐町社会福祉協議会 評議員会	大鰐町総合福祉センター	白石安英
11月20日	津軽障害者就業・生活支援センター連絡協議会	ラグリー	鎌田健司
11月22日	大鰐町福祉大会	大鰐町総合福祉センター	秋元広光、佐藤直幸
12月25日	大鰐町地域自立支援協議会	大鰐町役場	田中大生
1月26日	大鰐町農業再生協議会	大鰐町役場	田中大生
2月9日	大鰐町農業再生協議会	大鰐町役場	田中大生
2月28日	大鰐町地域自立支援協議会	大鰐町役場	田中大生
2月28日	さくらジョブネット 福祉施設合同説明会	ホテルナクアシティ弘前	田中大生
3月2日	農山漁村振興交付金説明会	橋市盛岡ビル4階	佐藤直幸、三上拓雄
3月14日	中南地域自立相談窓口ネットワーク会議	藤崎町文化センター	白石安英、田中大生

※平成29年度 研修等参加件数 計 57件
 研修参加人数 延べ310名
 総会会議出席件数 計 35回

〈VI〉 苦情解決

(1) 施設担当職員

苦情解決責任者 施設長 佐藤直幸
苦情受付担当者 支援課長 中平恵美

(2) 第三者委員

ひろさき地域福祉ネットワーク・オンブズマン委員会（ひろネット）
訪問委員 村上栄子、工藤昌子 （2名）

(3) 訪問記録

訪問日	委員名	状況と問題点
4 / 1 8	村上、工藤	4名の利用者と面談 特に問題なし
5 / 2 3	村上、工藤	4名の利用者と面談 特に問題なし
6 / 2 0	村上、工藤	5名の利用者と面談 特に問題なし
7 / 1 1	村上、工藤	3名の利用者と面談 特に問題なし
8 / 8	村上、工藤	5名の利用者と面談 特に問題なし
9 / 1 2	村上、工藤	4名の利用者と面談 特に問題なし
1 0 / 1 7	村上、工藤	4名の利用者と面談 特に問題なし
1 1 / 2 1	村上、工藤	3名の利用者と面談 特に問題なし
1 2 / 1 9	村上、工藤	4名の利用者と面談 特に問題なし
2 / 1	村上、工藤	4名の利用者と面談 特に問題なし
2 / 2 1	村上、工藤	6名の利用者と面談 特に問題なし
3 / 2 1	村上、工藤	3名の利用者と面談 特に問題なし

〈VII〉 地域生活支援

(1) グループホームあやめ

①住居 定員6名、現員6名（平成30年3月31日現在）

利用者内訳 （就労継続支援B型6名）

（区分1：1名 区分2：3名 区分4：1名）

②食事 メニューについては栄養面を配慮し、入居者の意見を聞きながら作っている。
健康面を留意して、好き嫌いなく何でも食べられるように工夫している。

③地域との関わり

町内の行事であるねぷた祭り、宵宮等に参加している。
温泉地であり公衆浴場を利用して住民との会話が増えている。

④内容及び次年度への課題

世話人が研修に参加して、より質の高い支援を求めていく。
バックアップ施設としても訪問回数を増やして入居者の現状を把握して、何でも相談しあえる環境を作っていきたい。

(2) グループホームつつじ

①内容及び次年度への課題

平成29年11月1日より事業休止、在住していた利用者はさくらへ移動になった。

(3) グループホームさくら

①住所 定員6名、現員5名（平成30年3月31日現在）

利用者内訳 （就労継続支援B型2名、生活介護3名）
（区分3：2名、区分4：3名）

②食事 メニューについては栄養面を配慮し、入居者の意見を聞きながら作っている。
健康面を留意して、好き嫌いなく何でも食べられるように工夫している。

③地域との関わり

開所したばかりという事で地域との関わりはあまりなかったように感じる。
開所する前に事前に地域住民へ説明をし、協力を得た。

④内容及び次年度への課題

- ・平成29年8月1日より重度者用グループホームとして開所
- ・世話人が研修等に参加して、より質の高い支援を求めていく。
利用者の生活の安定をはかり、住みやすい環境を作っていく。
- ・地域との関わりがあまりなかったので、地域貢献出来るような事を考えていく。

〈Ⅷ〉 共同受注窓口

「津軽地区障害者就労継続支援事業所共同受注窓口 ふらわーずぶるーむ」

担当：鎌田 健司

今年度は昨年度に比べ各催事への参加数は減少しているが、毎月開催の「もったいない広場&ふくしまルシェ」への参加もあり参加日数は増加している。それに加え、昨年度に引き続き「ノウクマルシェ」も開催し、前回よりも集客数・総売上金額も上回る結果となっている。

積極的に各催事への参加をしているが、委託販売を主として活動している為、各参画施設との商品販売に伴う取引価格の設定や食料品を販売するに伴い賞味期限を見越した商品発注など難しい課題が残った。

○月別催事売上

「5月」	¥ 234,850	「11月」	¥ 65,920
「6月」	¥ 64,300	「12月」	¥ 12,890
「7月」	¥ 14,020	「1月」	¥ 4,920
「8月」	¥ 33,100	「2月」	¥ 13,720
「9月」	¥ 35,510	「3月」	¥ 14,900
「10月」	¥ 45,380		

○年間催事売上 ¥ 539,510

○参加イベント

「5月」	28日(日)	春の鰯 comeまつり
	20日(土)～24日(水)	大鰯温泉つつじまつり
「6月」	3日(土)～4日(日)	まるごと大鰯商人市
	25日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
「7月」	23日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
	30日(土)	夏の鰯 comeまつり
「8月」	26日(土)～27日(日)	ノウクマルシェ in さくら野
「9月」	9日(水)	第31回ふれあい広場
	17日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
「10月」	14日(土)～15日(日)	復興支援フェア in 鰯 come
	22日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
「11月」	19日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
	25日(土)	第12回アップルフェア in 鰯 come
	26日(日)	大鰯町文化祭芸能発表会
	29日(水)	青森県社会福祉大会

「12月」 17日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
「1月」 28日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
「2月」 18日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ
「3月」 11日(日)	もったいない広場&ふくしまルシェ

※イベント参加数 11企画 延参加日数 26日間

○次年度への課題

各参画施設の連携強化と販売計画の再構築が必要であり、イベント等で取り扱う商品集荷もこれまで以上に増やしていきたい。それに伴い、商品のPR・展示・販売の方法も改善が必要となる。

平成30年度は、青森県健康福祉部障害福祉課より「障害者就労施設工賃向上支援事業」の委託を受ける予定となっており、当圏域の就労継続支援B型施設と市町村との協議会の設置をし、その中において、工賃向上につながるための議論と実施をする。これを利用し、参画施設の連携強化と増を進めたい。展開案としては、各市町村庁舎及び市町村管理施設の活用における定期販売や、市町村が開催する各種イベントに使用する記念品の受注及び販売ブースの確保並びにその際に発生する役務などが考えられる。また、各市町村広報誌等を利用した製品のPR要請も行いたい。

〈IX〉安全巡視（虐待防止委員会）

担当：佐藤直幸

（1）安全巡視実施日

実施日	担当者	実施内容
7 / 5	中平恵美・田中大生	法人事業所全部を訪問し 注意箇所を点検、事業会 議で報告し検討する。
9 / 26	植田善久・山川裕紀子	
12 / 5	竹内友紀・鎌田健司	
3 / 27	中畑幸・金枝友和	

今年度は3ヶ月に1回、キャンパス・ショップより各1名ずつ選出し実施した。前年度より改善箇所が少なくなっており、環境の整備がはかられてきたように感じる。

引き続き環境の整備の確認をしていきたいと思う。

（2）虐待防止委員会実施日

期間	実施日	担当者	実施内容
4月～6月	7 / 18	中平恵美・田中大生	全職員の虐待防止チェック リストを集計し虐待防止委
7月～9月	2 / 14	植田善久・山川裕紀子	

10月～12月	1 / 23	竹内友紀・鎌田健司	議で報告、問題点等を周知。
1月～3月	4 / 9	中畑幸・金枝友和	

- ・平成29年度より様式を変更する計画だったが、実施できなかった。平成30年度は実施するようにしたい。
- ・虐待防止委員会の内容も変更し、年度初め実施する目標を設定。1年間通して目標を達成する形式に変更。平成29年度の目標は地域に向けての虐待防止の呼びかけとして、パンフレット等を作成、設置を設定したが達成できず。平成30年7月末を期限に作成・設置したい。